



遊佐町 藤井の棚田

# やまがたの 棚田 ×

富岡本店 次長 富岡 宏一郎 氏

軽トラピアノ®

遊佐町の藤井地区は、鳥海山の麓に位置している。地域住民活動で植えたヒマワリ畑と棚田を一望できる景観が美しい。

8月9日、藤井の棚田を舞台として、県内の楽器店である富岡本店とやまがたの棚田とのコラボで「軽トラピアノ in 棚田」が開催された。ストリートピアニストとして活動をする“みやけん”氏が、藤井の棚田の美しい景観と自然を背景にピアノの音を鳴り響かせた。

## それいけ！ 軽トラピアノ

軽トラックにピアノを載せて県内各地の名所で野外演奏を行う軽トラピアノは、動画投稿サイトで世界中に発信され、山形県の素晴らしいピアノの音色とともに伝えている。

棚田での軽トラピアノは、山形県の農業の魅力を発信して地元に貢献したいという富岡さんの熱い想いから実現した。

楽器店だからこそ、音には特にこだわりがある。ピアノの音に地域の風や木々のざざめき、人々の声など、全ての音を取り込むことで、その場所での演奏でしか奏でられない音が生まれるという。

軽トラピアノ in 棚田は、昨年の“田麦野の棚田”に続き2か所目。富岡さんは今後、やまがたの棚田を制覇したいと意気込みを語ってくれた。



ストリートピアニスト  
みやけん 氏



ひまわり畑の目の前に建てた東屋には、地元の方々がピアノ演奏を聴きに集まった

やまがたの棚田

# 藤井の魅力

藤井生産組合  
組合長 高橋 義博 氏

人と自然と調和のむら 藤井

藤井は、大人から子供まで地域住民の繋がりが強い元気な地域である。地域が長年活性化であり続ける秘訣を、藤井生産組合長兼、ひまわり畑実行委員会副代表の高橋さんが教えてくれた。

藤井では、もうづくりが盛んだった昭和60年代から、もうづくりの基本である“世代間交流”が盛んに行われてきた。当時から、上の世代を見て下の世代が育ち、上の世代は下の世代に協力するという姿勢を大切にしている。地域の子供達は日々楽しむ大人を見て育つ。大人達の“楽しい”が子供達に伝わり、自分から参加したくなるような地域づくり（入づくり）を意識しているそうだ。

高橋さんは今後の藤井の目標として、農地を守るのは当然ながら、地域皆が楽しいことを続け、また魅力が外へと伝わるようなむらにしていきたいと話してくれた。



お問合せ先 軽トラピアノ：富岡本店

TEL 023-641-0644

やまがたの棚田：県庁農村計画課

TEL 023-630-2495

